

## 2019年度 後期公開講座

講座名	<b>スラスラ読めるヘブライ語！</b>	
講師名	小田島 由美(沖縄キリスト教学院 学生支援部 学生課 国際平和文化交流センター)	
受講対象	イスラエルやヘブライ語に関心のある方ならどなたでも歓迎いたします。	
受講定員	20 名	
講師紹介 (プロフィール)	<p>小学校6年間を家族と共にイスラエルで過ごし、ユダヤ教の宗教色の強い地域と、それほど宗教的ではない地域の両方の現地校に通い、ヘブライ語を自然に覚える。</p> <p>成人後、イスラエル政府奨学金を得て再びイスラエルに渡り、ヘブライ大学大学院にて聖書とその世界について学ぶ(修士課程単位取得中退2004)。ヘブライ語コース最上級(プツール)取得。</p> <p>イスラエル大使館等でのヘブライ語通訳や翻訳、語学学校でのヘブライ語講師としての経験を持つ。</p>	
講座内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆アメリカ人でありイスラエル人でもある本学の英語講師、Beni Fogel先生開発の教材を使い、ヘブライ文字がスラスラと読めるようになることを目指します。</li> <li>◆イスラエル国歌の「ハティクバ」(希望)の意味を知り、歌えるようになることを目指します。</li> <li>◆旧約聖書の原典のヘブライ語で創世記1章1節の読み書きと解説</li> <li>◆簡単な挨拶や会話</li> <li>◆自分の名前を書く</li> </ul>	
回	講 座 計 画	日 程
1	ヘブライ語やヘブライ文字についての説明／ヘブライ文字:アレフ～ヴァヴの活字体と筆記体の文字の名称とその発音／母音記号／教材を使って読む練習／イスラエル国歌についての説明:国歌を聞き、カタカナやローマ字を見ながら歌う／国歌の最初の2行の解説と読み方の練習	11月11日(月) 19:30～21:00
2	ヘブライ文字:ザイン～カフの活字体と筆記体の文字の名称とその発音／母音記号／教材を使って読む練習／『ニューエクスプレス現代ヘブライ語』p.20,21の第1課:「こんにちは」(簡単な挨拶と会話)／国歌の3,4行目の解説と読み方の練習／カタカナやローマ字を見ながらイスラエル国歌を歌う／創世記1章1節の解説と読み方の練習	12月16日(月) 19:30～21:00
3	ヘブライ文字:ラメド～アインの活字体と筆記体の文字の名称とその発音／母音記号／教材を使って読む練習／『ニューエクスプレス現代ヘブライ語』p.22,23の人称代名詞(単数形)、指示代名詞、名詞文、「はい」と「いいえ」、挨拶／国歌の5,6行目の解説と読み方の練習／カタカナやローマ字を見ながらイスラエル国歌を歌う／表を見ながら自分の名前等を書く	1月20日(月) 19:30～21:00
4	ヘブライ文字:ペー～タヴの活字体と筆記体の文字の名称とその発音／母音記号／教材を使って読む練習／『ニューエクスプレス現代ヘブライ語』p.24,25の第2課:「これは私の娘です」(簡単な会話とp.26,27の文法)／国歌の7,8行目の解説／ヘブライ文字を見ながらイスラエル国歌を歌う／第3回で回収したヘブライ文字で書いたお名前等に添削をしてお返しします	2月10日(月) 19:30～21:00
<p>○ 備 考(受講生が準備するもの等やその他、注意事項があればご記入ください)</p> <p>ヘブライ文字を習うのにも適している英語のノートがあれば良いです。 (英語を習い始める時に使う、1行につき4本線が引かれているもの)</p> <p>ヘブライ語の文字や文章を書く練習をする時に役立ちます。</p> <p>※下記は前期公開講座を受講された方のみお読みください。</p> <p>前期公開講座で行ったものとはほぼ同じことをします。初めて触れたヘブライ語はすべてが新しく、大量の情報をシャワーのように浴び難く感じたとしても、2回目、3目と復習していくことで定着していきます。また、前回いただいたアンケートを参考に、最初から2種類のフォントを学ぶのではなく、覚えやすくするために初めは一つのフォントを中心に文字を学んだり、会話のロールプレイを取り入れるなど、初めての方もリピートの方もみんな楽しんでいきます。今回は、月に一回なので、リクエストにお応えしてYouTubeで見ることのできる情報も提供し、次回までの予習・復習にお役立ていただき、ご自身でもゆっくり学べるようにもいたします。その他、受講者のレベルやご要望に合わせてシラバスで扱う内容を臨機応変に変えることも考えています。</p>		

# スラスラ読めるヘブライ語！

シャローム！みなさん、こんにちは！

Q. 突然ですが、こちらは何と書いてあるでしょうか？

שלום! הללויה! אמן!

A. 正解は、そう、シャローム！ハレルーヤ！アメン！なのです。  
— 前期公開講座に出られた方は、これくらいはもう簡単ですね！

よく聞いたことのあるこの言葉もあの言葉も実はどれもヘブライ語♪ 原語での深い意味までご存じでしたか？ シャロームは平和という意味はさることながら、アロハの様にいつでも使える便利な挨拶。ハレルーヤは、あなた方は神を褒めたたえよ。アメンは、まことに、たしかに、そのとおりです、という意味があります。

機会がなければなかなか触れることもないヘブライ語にあなたもこの冬チャレンジしてみたいいかがでしょうか。

## 2019年度 後期公開講座

### No.5 スラスラ読めるヘブライ語 11月から月に一度の月曜日 夜 全4回

- 講座の内容：◆アメリカ人でありイスラエル人でもある本学の英語講師、Beni Fogel 先生 開発の教材を使い、ヘブライ文字がスラスラと読めるようになることを目指します。
- ◆イスラエル国歌の「ハティクバ」（希望）の意味を知り、歌えるようになることを目指します。
  - ◆聖書の原典であるヘブライ語で書かれた創世記 1 章 1 節の解説。
  - ◆ヘブライ語の簡単な挨拶や会話。
  - ◆ヘブライ文字を使って自分の名前を書く。
  - ◆受講者に合わせて歌や聖書箇所等を変えることもあります。

開設時間 11月11日、12月16日、1月20日、2月10日  
月に一回の月曜日 全4回 19:30~21:00

申込方法 沖縄キリスト教学院のホームページより申込書をダウンロード後、必要事項記載の上、メール送信。

受講費用 全4回 一般 4,400円（割引料金 2,200円）（教材費・消費税込み）

受付期間 10月11日（金）17時まで。

開講条件 受講申込者が少ないクラスは閉講することがあります。

※詳しくは、沖縄キリスト教学院大学・沖縄キリスト教短期大学ホームページ  
2019/9/3 の最新情報、2019年度 後期公開講座受講生募集 をご覧ください。